



ドア本体〔枠〕

組立て説明書

●この説明書は、必ず組立てされる方にお渡してください。

■組立てされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲注意 …組立てを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

●ドア本体の落下・故障の原因になりますので、下記事項をお守りください。

・各種取付けねじは、 $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

・各種取付けねじは、必ず指定の取付けねじで固定してください。

・上枠取付け金具取付けねじを全部外さないでください。

●漏水のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

・組立て時に、コーキングシーラーが上・下枠の周りにはみ出すように合わせてください。

■部品・ねじ一覧表

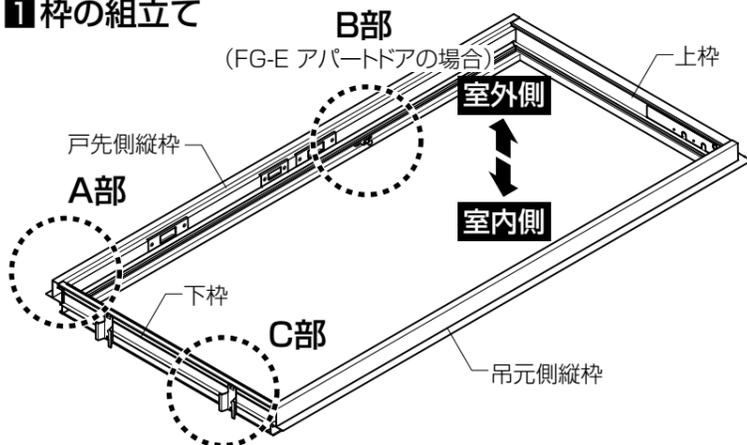
㊦	㊧	㊨	㊩	㊪	別途手配品	
ナベタッピンねじ φ4×60	ナベタッピンねじ φ4×35	プッシュボタン	下枠アンカー (k2/k3 用)	下枠アンカー (k4 用)	㊫ ※枠に取付け	㊬ ※本体に取付け
					①バインド小ねじ M4×10 ②バインド小ねじ M4×16	③皿小ねじ M4×12 ④皿タッピンねじ 1種φ4×25

※ FG-E アパートドアは①③を使用

※ ES 玄関ドアは選択式で、本体に穴あけ加工が必要の為、ドアガード同梱の説明書を参照してください。

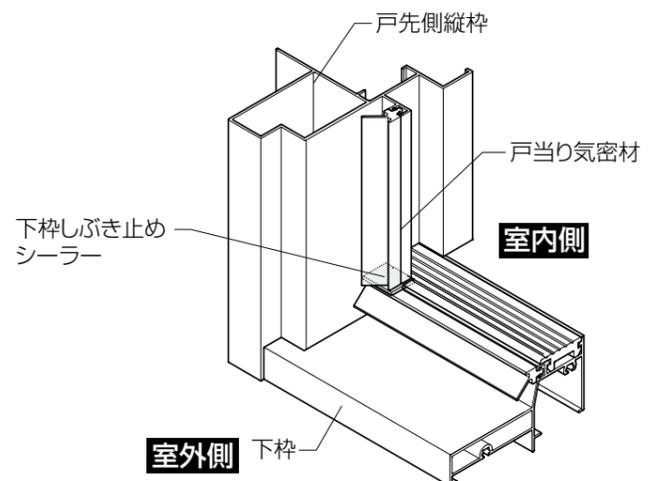
■組立て順序

1 枠の組立て



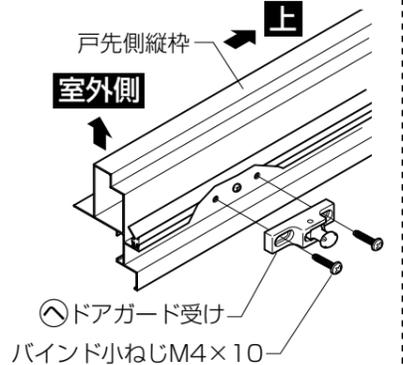
■A部詳細図

●戸当り気密材は長めに設定されています。下枠しぶき止めシーラーに密着するよう切断してください。



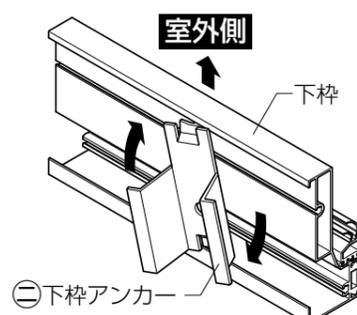
■B部詳細図

(FG-E アパートドアの場合)

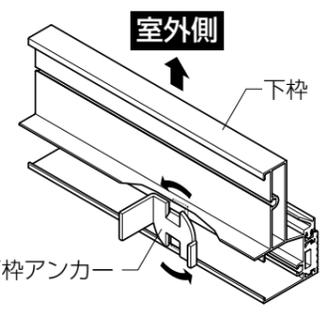


■C部詳細図

[k2/k3 用]



[k4 用]

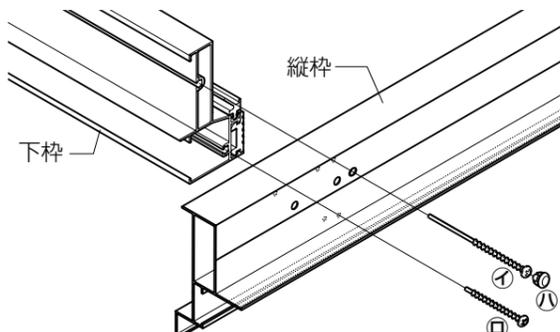


【㊦、㊧ねじの使い分け】

㊦ねじ…ホロー形材部分に使用します。

㊧ねじ…ソリッド形材部分に使用します。

㊨プッシュボタン…ホロー形材の穴ふさぎとして使用します。



【戸当り気密材のコーナー部納まりについて】

●組立ての際、コーナー部の戸当り気密材が正しく納まっているか確認してください。

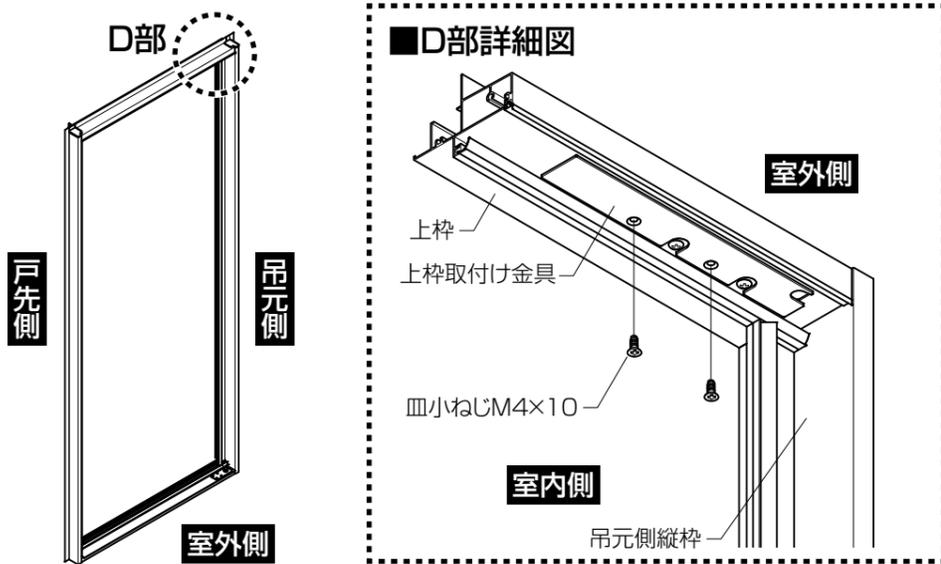
戸当り気密材は、温度変化による伸縮を考慮し、長めに設定してあります。

■戸当り気密材 (外観図)

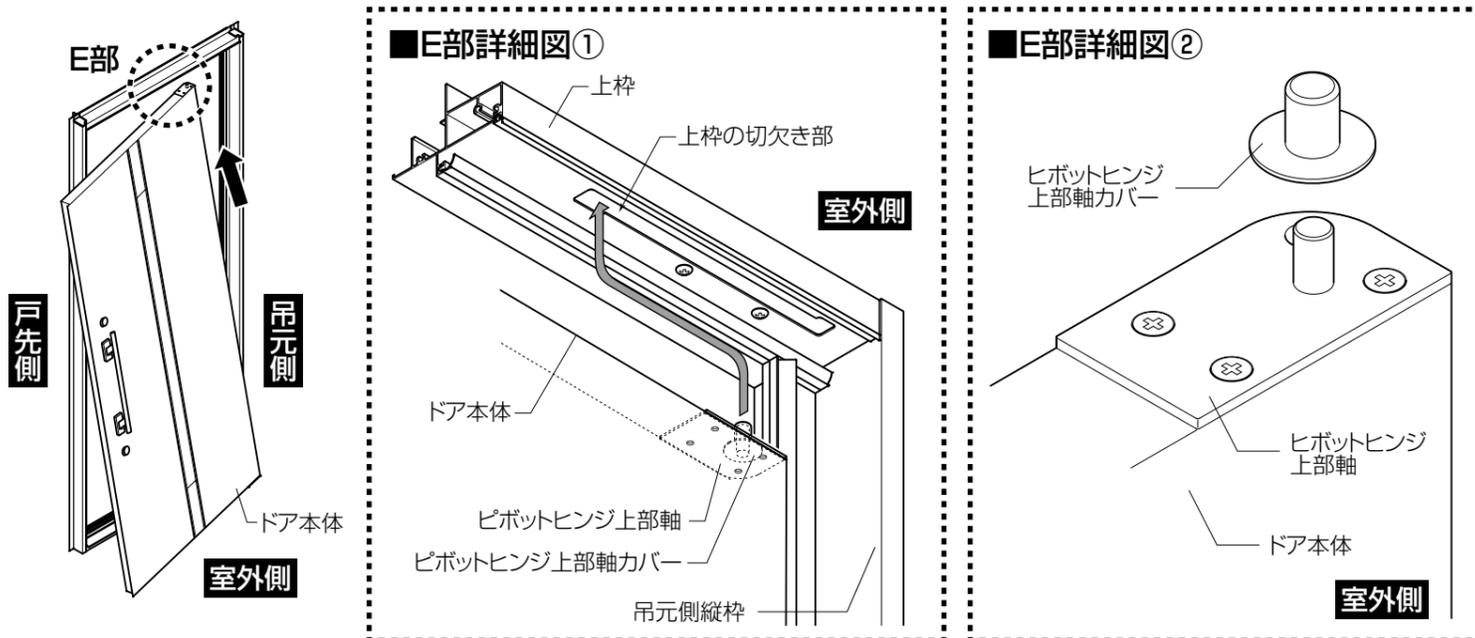


2 本体の吊込み

①上枠に取付いている皿小ねじ M4 × 10 を 2 本外し、上枠取付け金具を外します。



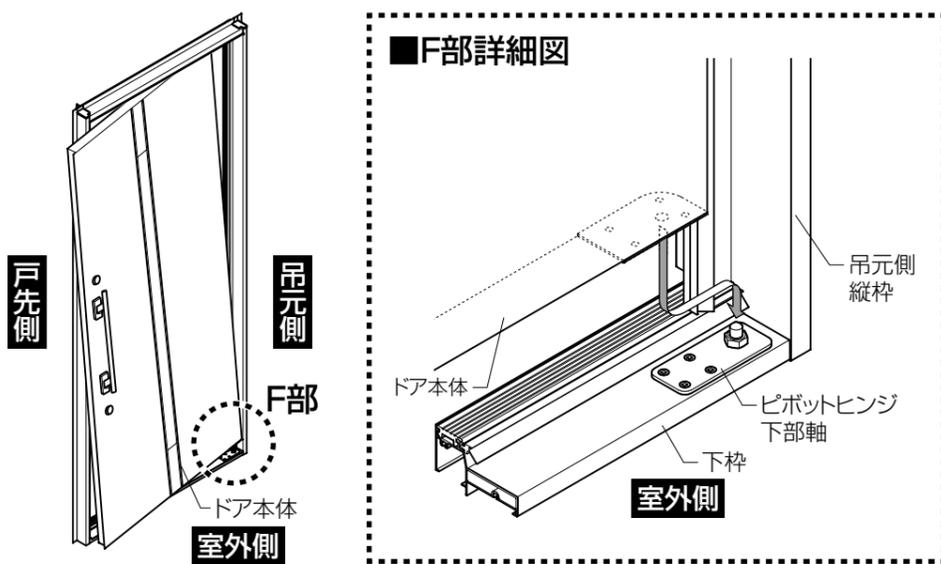
②ドア本体を斜めに持ち上げ、ドア本体の上部にあるピボットヒンジ上部軸を上枠の切欠き部の端に差込みます。



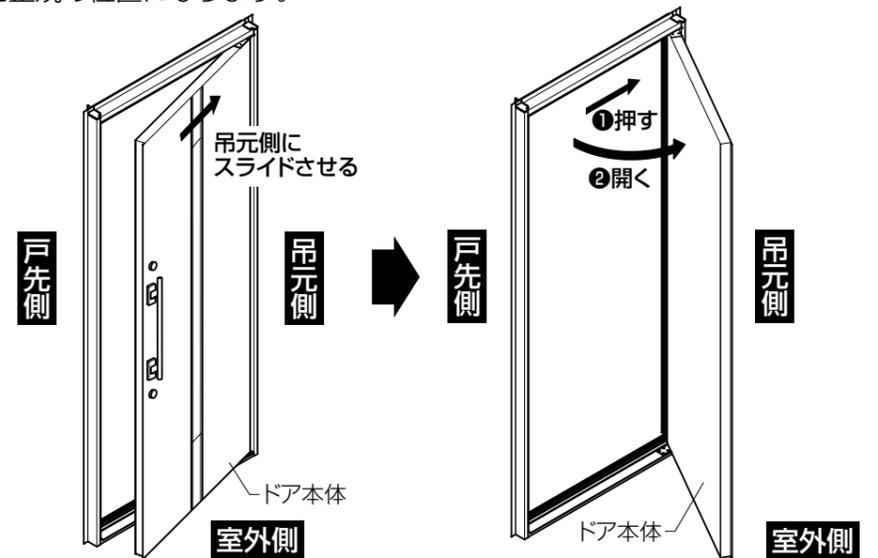
お願い

・吊込み時にピボットヒンジ上部軸カバーを外さないでください。ピボットヒンジ上部軸カバーを外すと、ドア本体のガタツキ・故障の原因となります。

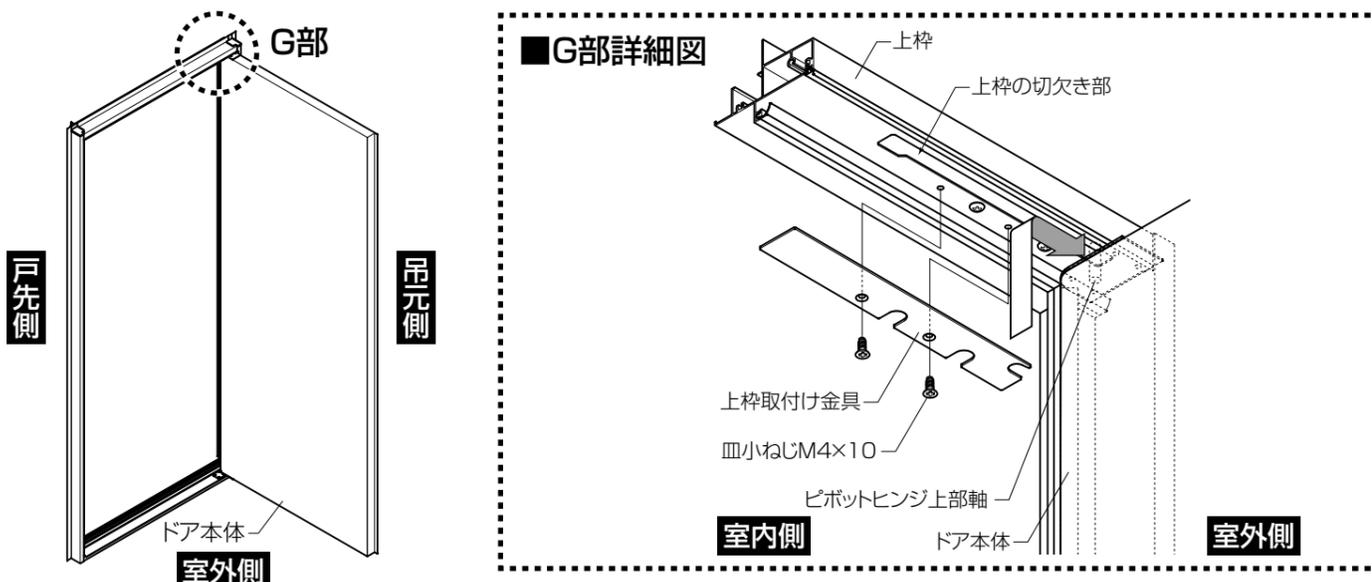
③②の状態ではドア本体をピボットヒンジ下部軸に差込みます。



④ドア本体の上部を吊元方向にスライドさせた後、押しながらドア本体を開くと正規の位置になります。



⑤①で外した上枠取付け金具を、ドア本体のピボットヒンジ上部軸に差込み、皿小ねじ M4 × 10 で固定します。



▲注意

・上枠取付け金具取付けねじは、必ず締め付けてください。上枠取付け金具取付けねじがゆるいと、ドア本体の落下・故障の原因となります。